



勢いよくスタートを切った選手たち



懸命にゴールを目指す



たくさんの声援が選手を後押し



1秒でも早く、選手を支える仲間の思い



声援を力に 観音寺を力走

9月3日、第11回を迎えた「2017日本学生トライアスロン選手権観音寺大会」が、盛大に開催されました。全国7ブロックの予選を勝ち抜いた223人の精鋭たちが、スイム1.5キロメートル、バイク40キロメートル、ラン10キロメートルの過酷なレースに望み、熱戦を繰り広げました。仲間や家族、たくさんの市民から温かい声援を受けながら、体力の限界に挑む選手たち。その姿は、見る人に多くの感動と勇気を与えてくれました。

また、市民ボランティアが交通整理や給水で大会を支えました。長時間の交通規制にもご協力いただき、ありがとうございました。

2017観音寺キッズトライアスロン大会

9月2日には、キッズトライアスロン大会が行われ、ことしは市内の小学4年生から6年生に加え、三豊市、三好市、四国中央市の児童も参加。小さな鉄人63人が、懸命にゴールを目指してコースを駆け抜けました。

優勝者

4年男子 三好 新さん(大野原小)

女子 東 花織さん(観音寺小)

5年男子 上川諒大さん(観音寺小)

女子 山本更紗さん(観音寺小)

6年男子 新延敏明さん(三豊市立吉津小)

女子 高橋花音さん(観音寺小)



スイムからバイクへ向かって



力強くペダルを踏み込み前進

最後の力を振り絞ってゴール

2017日本学生トライアスロン選手権観音寺大会

かんおんじまち歩き 参加者募集

定員 各20人（定員になり次第締め切り）

料金 各1,500円（昼食代、保険料等を含む）

申し込み・問い合わせ先

観音寺市観光協会 ☎ 24-2150

観音寺市の祕境を訪ねて ～平家落人の郷 有木を歩く～

日時 10月22日(日)

午前9時30分五郷ダム集合

午前10時出発

内容 平家落人の郷といわれている有木地区。雲辺寺山山麓に、8軒の集落がある。平有盛が伝えたといわれる陣太鼓や阿弥陀如来を安置している阿弥陀堂までの道を歩く。

(約4km、3時間のコース)

温故知新 阿波・伊予への街道を行く

～3国県境の地「海老済」の歴史を探る～

日時 11月18日(土)

午前9時五郷渓温泉跡集合

午前9時15分出発

内容 阿波、伊予への街道の分岐点となる五郷海老済地区は、かつて「かりこ牛」が往来したり、平家にまつわる伝説やさまざまな昔話が数多く残っていたりする。林業と農業に取り組む風景を眺めながら昔話を聞き、この地の文化に触れてみよう。(約5km、4時間のコース)

みかん狩りと石積み文化を学ぶ

日時 11月26日(日)

午前9時30分五郷活性化センター集合

午前10時出発

内容 農村の風景として描かれる段々畑。石の積み方は、その時代により異なる。昔から大切にされてきた石の話と石積みによって作られたみかん畑の中を歩き、みかん狩りを楽しもう。

(約2km、3時間のコース)

秋季錢形砂ざらえ

市のシンボル錢形砂絵の砂ざらえを行います。事前申し込みは不要。スコップ（大人、子ども用）は貸し出します。ぜひご参加ください。

日 時 10月29日(日)午前8時30分受付

午前9時開始

持参物 長靴

問い合わせ先

商工観光課

☎ 23-3933



参加者募集 伊吹がもっと好きになる！ 手作り弁当と交流体験

伊吹島ガイドの案内による伊吹島散策後、島の皆さんと島内清掃（草刈り）をして交流しましょう。お昼には、お母さんたちが腕を振るった手作り弁当で島の味覚を堪能！和楽器を演奏しながら練り歩く「切腹ピストルズ」や島の皆さんと一緒に楽しく食事をします。

日 時 11月5日(日)午前8時30分受付

午前9時出発（チャーター船にて観音寺港発）

定 員 30人（先着順）

参 加 費 500円と帰りの船代

受 付 10月1日(日)正午から

電話またはインターネットから申し込んでください。

申しこみ・問い合わせ先

NPO法人瀬戸内こえびネットワーク

☎ 087-813-1741

<https://goo.gl/forms/NAAfVJNqwnYH5wPQ2>

秋祭り日程

観音寺

伊吹 9月30日、10月1日

大野原

内野々 9月30日、10月1日

中姫 10月6日～8日

有木 10月7日、8日

井関 10月7日、8日

萩原 中姫安井

大野原 10月13日～15日

海老済 田野々 丸井 10月14日、15日

粟井 福田原 青岡

室本 花稻 10月20日、21日

問い合わせ先

商工観光課 ☎ 23-3933

のりあいバスを運休します

秋祭りによる交通渋滞が予想されるため、のりあいバスを下記の日程で運休します。運休の間、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●内循環線、外循環線、粟井姫浜線、五郷高室線、箕浦観音寺線

10月6日(金)、7日(土)、13日(金)、14日(土)

●伊吹線 9月30日(土)

問い合わせ先

地域支援課地域生活係 ☎ 23-3949

8/9 ご長寿おめでとうございます

百歳を迎えた合田キミ子さん（豊浜町）を白川市長が訪問し、長寿を祝いました。施設では祝賀会が開かれ、「とてもうれしい、ありがとう」と笑顔の合田さん。「82歳まで保険の外交員としてよく働いていた。その中でいろいろな人と接したこと、たくさん歩いたことが長生きにつながっている」と家族で合田さんの頑張りを労い、にぎやかなひとときを過ごしていました。



9/2 終始笑い声の絶えない講演でした

「笑って元気食べて元気」と題し、健康教育講演会がハイスタッフホールでありました。1部は、落語家 桂こけ枝さんが、ストレスを溜めずに過ごす秘訣をユーモアいっぱいに講演。また2部では、料理研究家 土井善晴さんが、作る人と食べる人が幸せになる家庭料理について講演してくれました。約1,300人の来場者は、終始笑顔で2人の講演に聴き入っていました。



9/9 将来は日本とアフリカの懸け橋に

観音寺市国際交流協会主催のグローバルセミナーが開催され、南アフリカ共和国出身で香川大学に在学するマセさんが母国を紹介。アバルトヘイトの撤廃や現在の経済の情況、19の国立公園やテーブルマウンテンなどの観光地、世界的にも有名なワイン等について話してくれました。また、結婚式など祝いの席で披露されるダンスを参加者と一緒に踊り楽しみました。



8/30 珠算10段合格！壱井さん市長に報告

壱井涼花さん（中部中学校2年）が、全国珠算教育連盟主催の珠算検定試験で、県内第1号の最高位10段に合格しました。昨年には暗算10段を取得しており、ダブル10段という県内初の快挙も達成しました。「頑張ってきてよかった。今回は自信を持って検定試験に挑めた。次は全日本珠算選手権大会での上位を目指します」と笑顔で喜びと目標を述べました。



9/9 観音寺市に移住しませんか

「移住フェア in 東京 2017」が東京交通会館（千代田区有楽町）であり、本市も県内7市町とともに参加しました。移住・就職相談や先輩移住者の体験談を紹介するコーナーには、移住（U・I・Jターン）を検討している若者や小さな子どものいる家族連れでにぎわいました。今後も、観音寺市を移住先として選択してもらえるよう、市の魅力を全国に発信していきます。



9/11 大規模災害時に全国から畠を届けます

市と「5日で500枚の約束。」プロジェクト実行委員会が、畠の提供に関する協定を締結しました。これは、大規模な災害が発生した場合に、避難者の就寝環境の改善を図り、避難所生活での疲れを軽減することを目的としたもの。同委員会岡村四国地区委員長は「有事には、昔から親しまれている心地よい畠を避難所へ届けるので安心してほしい」とあいさつしました。



かんおんじタウン情報

全国大会出場おめでとうございます
第11回全国中学生少林寺拳法大会



8/9

全国大会出場おめでとうございます

第11回全国中学生少林寺拳法大会

8/9 第72回国民体育大会
グラウンド・ゴルフ競技



▲香川県選抜：男性代表選手／観音寺グラウンド・ゴルフ協会=安藤伊佐雄さん(写真中央)

県代表選手(男子6人・女子6人)のメンバーに選ばれた安藤さんは、これまでにねんりんピックでも準優勝の経験があり、グラウンド・ゴルフ歴17年のベテラン選手です。「普段の練習どおりに競技できれば、いい成績が残せるはず。頑張ってきます」と決意を述べました。

8/10 さらなる飛躍を誓います

山形県天童市で開催された全国高等学校体育大会（インターハイ）、男子棒高跳び優勝石川祐介さん（観音寺第一高等学校3年）、女子棒高跳び優勝山地里奈さん（同校2年）が白川市長を表敬訪問しました。石川さんは「1日1日を大切に国体に出場できるよう頑張りたい」、山地さんは「インターハイ連覇、日本高校記録（4m10）更新が目標」と新たな決意を述べました。



8/19 観音寺市の魅力が集結！綾帳お披露日

市民約1,200人が見守る中、ハイスタッフホール大ホールの綾帳を初お披露目しました。銭形砂絵や夢島池壇堀、いりこなど市内の名所や産物をあしらった重厚な西陣織の綾帳は、白川司郎さん（観音寺市出身）が寄付、観音寺市ふるさと応援大使でイラストレーターの大谷リュウジさんが原画をデザイン。大谷さんは「長く愛される綾帳になれば」と思いを述べました。



白川司郎さんと大谷リュウジさんに
白川市長が感謝状を贈呈しました。

8/25 愛するふるさとのため
力を一つに

第35回地域づくり団体全国研修交流会が8月25日から開催され、27日の閉会まで全体会や県内10カ所で分科会が開かれました。第4分科会の観音寺会場では、五郷里づくりの会が、福島県ほか7県から参加の地域づくり団体関係者19人と交流しました。今後の活動に生かそうと、おののの活動の紹介や意見交換、共通の課題について熱心に協議していました。



